

まなびあ テラス通信



謹賀新年



Vol. 26

1月

まなびあテラスからの
お知らせを毎月
おとどけします

二〇一九年一月

図書館と美術館の複合施設は全国的に見ても珍しく、親和性があります。本年も図書館、美術館、市民活動支援センター、都市公園、それぞれの特色を活かした複合館ならではの運営を心がけ、多くの方々の知的好奇心を刺激する、自由で楽しい場所となるようスタッフ一同頑張つてまいります。本年も「まなびあテラス」をよろしく願っています。

明けましておめでとうございます。まなびあテラスは、開館二年三ヶ月を迎え、累計来館者数、65万人を超える多くの皆様にご利用いただいております。また、中心市街地の活性化といった観点からも大いに注目されており、全国からの視察が絶えません。図書館では毎日平均1千冊以上の貸し出しがあり、美術館では大規模な展覧会を年間7〜8本実施、大小様々なイベントやワークショップ、登録団体のイベントなども数多く実施してまいりました。



上野館長より、
新年のごあいさつ

●アーティストプロフィール

亀山亮 (Ryo Kameyama) ……1976 年千葉県生まれ。日本写真芸術専門学校報道・写真芸術科卒業。写真家。高校時代に初めて手にしたカメラで、三里塚闘争を続ける農家や新左翼の密着撮影を始める。96 年よりサパティスタ民族解放軍の支配地域など中南米を撮影。2000 年、パレスチナ自治区ラマラでインティファダの取材中、イスラエル国境警備隊が撃ったゴム弾により左目を失明する。2003 年、パレスチナの写真でさがみはら写真新人賞、コニカフォトプレミオ特別賞を受賞。コンゴ、シエラレオネ、リベリア、ブルンジなどアフリカの紛争地に 8 年間通い続け 12 年『AFRIKA WAR JOURNAL』を発表。翌年、同作で第 32 回土門拳賞を受賞。その他の著書に『DAY OF STORM』(2014/ SLANT)、『戦場』(2015/ 晶文社) など。

●ギャラリートーク

亀山亮 × 山川徹(ルポライター)

日時: 1/12(土) 14:00~15:30

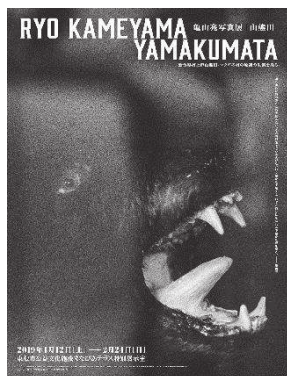
場所: 特別展示室 ※予約不要。直接会場までお越し下さい。

●写真集『山熊田』を販売します。

『山熊田 YAMAKUMATA』 亀山亮

出版社: 夕書房 / 巻末テキスト: 亀山亮、山川徹、大滝ジュンコ

仕様: 日英バイリンガル、B5 変形・並製・カバーなし(OPP 袋入り)、ダブルトーン・128 頁 / 装幀: 鈴木聖



パレスチナ、シエラレオネ、リベリア、アンゴラ、スーダン、コンゴ、ソマリア、ブルンジ、ケニア…各地の紛争地帯を渡り歩き、写真集『AFRIKA WAR JOURNAL』で第 32 回土門拳賞を受賞した写真家・亀山亮の 4 年ぶりとなる新作写真集の舞台は、新潟と山形の県境に位置する豪雪地帯。人口 50 人足らずの集落、マタギたちの村・新潟県村上市山熊田。パレスチナで左目を失明し、戦争を引き起こす人間の闇を追い続けてきた亀山が、山熊田で何を感じ、シャッターを切ったのか。

本展では写真集『山熊田』(2018 年 / 夕書房) に収められた、山熊田に生きる人々の原初の生業を写した写真群を、大判プリントで写真家自らが構成・展示するとともに、『山熊田』のあとがきを書いた山形出身のルポライター・山川徹との公開対談をおこないます。

遠い昔から続けられて来た彼らの営みに、
強い生と死の手触りを感じる

亀山亮

亀山亮写真展『山熊田』

2019.1.12 [土] — 2.24 [日] 会場: 特別展示室 / 入場無料 開館時間: 9:00—18:00 休館日: 1/15(火)、28(月)、2/12(火)

◆◆◆◆5 回連続講座日程◆◆◆◆

【時間】 各回 13:30~15:00

- 第1回 1/20 (日) ●第2回 1/27 (日) ●第3回 2/10 (日)
- 第4回 2/24 (日) ●第5回 3/10 (日)

会場: 講座室 定員: 30 名 受講料: 500 円 / 人
対象: 中学生以上の歴史に興味のある方、古文書初心者の方
参加条件: 3 回以上参加できる方(5 回全て参加できる方優先)
持ち物: 筆記用具、持っている方はくずし辞典

申込: 電話 0237-53-0230 または総合案内カウンターへ直接

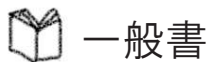


講師: 小山義雄氏 (北村山地域史研究会会長)

初めて古文書にふれる方を対象に、解説の仕方を学ぶ連続講座を開催します。江戸時代の村法(村の掟やルール)について書かれた古文書『五人組御仕置帳』をテキストに、江戸時代の東根の暮らしを読み解いてみましょう。

初心者向け
古文書解説連続講座
『五人組御仕置帳』
(長瀬領原田村)を読む

・・・今月の新刊案内・・・



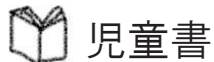
一般書

『命の限り、笑って生きたい』

瀬戸内 寂聴/著 瀬尾 まなほ/著
光文社 914.6 せ



悪口を言われるのは才能があるから。いろいろな人と会って話せば若返る。素直で明るいあなたなら大丈夫。など、96歳の作家と30歳秘書が、人生観、恋愛観、元気の秘訣など前向きになれるアドバイスを交えて語り合う。



児童書

『知ってる?郵便の面白い歴史』

郵政博物館/編著
少年写真新聞社 (ちしきのもり) K693シ



郵便の歴史をめぐる旅に出発しよう!なんと昔は草履を履いて、ラッパを吹いて郵便物を届けていた。ドイツでは肉と一緒に郵便物を配達していた。世界、そして日本の郵便がどのように発展したのかを写真とともに解説する。

図書館

幅広い年齢の方にご利用いただける、自由な賑わいのある図書館です。



ブラウジングコーナー
【冬・雪】

ウインターフェスティバルに合わせて、冬や雪を感じられる本を並べています。



一般書コーナー
【飲み物が紡ぐ世界】

お茶にコーヒーにお酒、温かい飲み物が恋しい季節ですね。そんな飲み物にまつわる本や、小説やエッセイを一堂に集めました。



ティーンズコーナー
【夢を咲かせる応援団】

東根市図書館は今年もみなさんを応援します! 熱いエールで完成した展示コーナーです。力になる本が必ずあります。



スペシャルおはなしかい
「福を呼ぶカルタとり大会」

日時: 1/5 日(土) 14:00~14:30
場所: 図書館内 おはなしの部屋

おはなしの部屋
カルタとり大会



1月のおはなしかい

- ★ 5(土) 14:00(図書館スタッフ)福を呼ぶカルタとり大会
- ★ 10(木) 10:30(図書館サポーター・ひこうき雲)
- ★ 12(土) 14:00(図書館スタッフ・一般サポーター)
- ★ 19(土) 14:00(図書館スタッフ)ペロニカさんとおはなしかい
- ★ 24(木) 10:30(図書館サポーター・ひこうき雲)
- ★ 26(土) 14:00(図書館スタッフ・一般サポーター)

12/15 ペロニカさんとクリスマスおはなし会

クリスマスの絵本を読んだ後、ペロニカさんからドイツのクリスマスについて教えてもらいました。リースの飾り方や、アドベントカレンダーなど、はじめて見るものばかり。習いたての、ドイツ語 Weihnachtsmann(ヴァイナハツマン 意味: サンタクロース)をみんなで声に出して呼ぶと…なんとサンタさんが登場! サンタさんからクリスマスツリーの工作キットのプレゼントをもらいました。みんなで撮った記念写真は笑顔いっぱいでした。



12/8~9 めいぐるみおとまりかい

子どもたちはお気に入りのめいぐるみと一緒におはなし会を楽しんだあと、めいぐるみたちは図書館におとまりしました。絵本を読んだり、図書館のお仕事を手伝ってくれたりで大活躍! 翌日、お迎えに来てくれた子どもたちに、めいぐるみが選んだ絵本とおとまり証明書をプレゼント。ニコニコ笑顔あふれる楽しい時間になりました。



11/29~12/3 YAMAGATA ARTS & CRAFTS 展



たくさんの来場者で賑わう
展示会場

山形に暮らす10人のアーティストとクラフトマンによる木工、金工、和紙などの作品が展示されました。まなびあテラスでの開催は3回目となるこの展覧会。心待ちにされている方も多く、会場内は来場者で賑わっていました。また、作品の販売も行われ、こちらは大変好評でした。

12/3~9 りんごアートプロジェクト展



日焼けりんごアートと
中学生のコメント

東根市立第一中学校の美術部と、東北芸術工科大学の教職課程を受講する学生による教育アートプロジェクトが行った『りんごアートプロジェクト』。中学生が四季を通してりんごの成長に触れながら体験的に学び、自身が住んでいる地域の魅力を、美術によって外部に発信する力や、考えを他者に伝える大切さを学べる機会にと行われ、一年をかけて取り組んだ企画の成果発表として展示されました。

12/1、2 絵の世界に入っちゃおう！uwabami ライブペイント



たくさんの方が絵の中に
描かれました！



uwabami のお二人。イラスト入りサインを描いていた
だきました！エントランス
ホールに飾ってあります。

ひがしねウインターフェスティバルの企画展としてアートユニット uwabami(うわばみ)さんの『uwabami 謎解き原画展』が市民ギャラリーにて1/14まで開催されています。展覧会初日に、ライブペイントがエントランスホールにて行われ、みなさんの似顔絵を大きなパネルに描いていただきました。二日間であくさんの方が絵の中に入り込みました！完成した絵は展覧会会場に会期中展示されています。

12/16 蜜ろうキャンドルづくり

ハチ蜜の森キャンドル代表の安藤竜二さんを講師に招き、蜜ろうキャンドルづくりが行われました。最初にハチのお話やハチと自然との関わりについてお話し頂き、子供たちは目を輝かせて聞いていました。キャンドル作りでは、蜜ろうを湯せんして温めながら、シンプルな形やツリーなどを思い思いに制作。完成後、温かい飲み物とパンケーキ、そして講師の提供で養蜂場直送のはちみつをいただきました。最後に完成したキャンドルをまなびあ公園で点灯しました。やわらかい光が、降り積もった雪を照らしていました。



ハチの話やハチと自然との関わり
についての話を聞く子供たち



まなびあ公園に灯された
蜜ろうキャンドル

12/1 ミニぼんぼりワークショップ

月山和紙あかりのせいのまゆみさんを講師にお迎えし、ミニぼんぼりワークショップを開催しました。月山和紙をちぎったりねじったりしながら、オリジナルのぼんぼりを制作。クリスマスツリーや音符、黒猫など、沢山のモチーフを月山和紙で表現しました。キャンドルを灯すと、また違った色合いに…。出来上がった作品はせいのさんによりラッピングが施され、一人一人、大切に手渡されました。



せいのさん(右)からラッピングされた
作品が1人1人に手渡されました。



まなびあテラスのツリー
にみなさんと一緒に飾り
つけをしました。

市民活動支援 センター

市民活動支援センターは、さまざまな分野で活動している人たちが、これから活動したいという人たちを、分野や領域を超えて支援する拠点施設です。団体登録していただく各種特典があります。詳しくは、総合案内までお問い合わせください。



二つの展示スペースとアトリエを会場に、古今東西のさまざまな美をご紹介します。

12/9には、飯澤政人さんの講演会が行われました。常に死と隣り合わせの登頂、山頂に到達するまでの過酷さ、たくさんのサポーターの中、その厳しい環境で何を思い、何を感じながら登ったか。登頂時に命を預けた道具などとも紹介しながら、なかなか聞くことのできない貴重な体験談をお話いただきました。会場からは次々と質問が殺到し、笑いあり驚嘆・感嘆ありの大盛況の講演会となりました。

12/9 飯澤政人K2登頂写真展 講演会

東根市在住の登山家・飯澤政人さんが、二〇一八年七月、世界で最も登頂困難と言われるK2(標高八六一一メートル)に、山形県人として初の登頂を果たしました。

その登頂時の風景や現地の人々の生活をとらえた写真約40点が12/1~1/14まで市民ギャラリーで展示されています。



登頂時の写真と記念の旗



実際に登頂時に着ていたものを
見せていただきました。

12/20~24 ながさわたかひろ滞在制作展 オレ新聞リターンズ



今回は滞在制作をされた
ながさわさん

二〇一八年一月、特別展示室で一ヶ月間、毎日絵を描き続けた東根市出身の美術家・ながさわたかひろさん。彼が一年をとめて、日々の出来事を絵で描き綴った「オレ新聞」を一挙に公開する展示会でした。東根での展示を終え、東京、そして山形ビエンナーレを経て、一年間におよぶチャレンジ、二〇一八年最後の滞在制作展が再び、まなびあテラスで行われました。ながさわさんが、もがき、葛藤しながらも描き続けた軌跡が、絵を通して伝わってくる展示となりました。ながさわさんを応援し続けてくれた、たくさんの方々が五日間という短い会期中に駆けつけてくれました。

31	1 元日	2	3	4	5 ★スペシャル おはなしかい 「福を呼ぶカルタ とり大会」	6
※1/3まで休館いたします。 返却ポスト(東口)はご利用いただけます。(書籍のみ)						
7	8	9	10 ★おはなしかい (図書館サポーター ・ひこうき雲)	11	12 ★ギャラリートーク 亀山亮×山川徹 (特別展示室) 14:00～ ★おはなしかい	13 Omono-katari 上映会 15:00 長瀬子ども猪子踊り 発表会 16:00
14 成人の日	15 休館日	16	17	18	19 ★大切な人に 贈るあーと書道 ★ペロニカさんと おはなしかい ○3 時のおやつ 食品サンプル作り	20 ★古文書解説 連続講座第 1 回
21	22	23	24 ★おはなしかい (図書館サポーター ・ひこうき雲)	25	26 ★おはなしかい ○ボードゲーム体験会	27 ★古文書解説 連続講座第 2 回 ○3 時のおやつ 食品サンプル作り
28 休館日	29	30	31	★・・・まなびあテラス主催 ○・・・その他主催 ■光の箱プロジェクト 12/1～1/14 市内小学生が制作した 500 個のいろとりどりの光を放つアート作品 「光の箱」が、幅 14m に渡り市民ギャラリー前に展示されます。		3

展覧会 スケジュール

★亀山亮写真展「山熊田」	1/12～2/24	特別展示室
★登山家・飯澤政人 K2 登頂写真展	12/1～1/14	市民ギャラリーA
●uwabami 謎解き原画展	12/1～1/14	市民ギャラリーB
●果樹王国ひがしねフォトコンテスト2018 展	12/22～1/10	市民ギャラリーCD
●東根市商工会青年部「mono-katari」展	1/13～1/19	市民ギャラリーCD

ひがしね WINTER FESTIVAL

まなびあ公園では、1/14(月・祝)まで毎日 17:00～21:00
の間イルミネーションが点灯されています。



お申込み：電話0237-5310230または総合
案内カウンターへ直接

初めての方、小学生のお子様でも大丈夫。
余白のとり方、書き方のコツをわか
りやすく丁寧にお伝えします。
日時：1/19(土) 13時～15時
場所：講座室 参加費：千円
定員：15名
対象：小学生以上
(小学校低学年は保護者同伴)



『大切な人に贈るあーと書道』
～ぼち袋や手提げ袋を彩ろう～
講師：色彩のあーと書道家 未来氏

東根市公益文化施設

まなびあテラス通信

第26号 2019年1月4日発行

〒999-3730 山形県東根市中央南1丁目7-3
TEL:0237-53-0223(代表)

開館時間

【図書館】 9:00～20:00(平日)／9:00～19:00(日祝)
【美術館】 特別展示室・市民ギャラリー 9:00～18:00 アトリエ 9:00～21:30
【市民活動支援センター】 9:00～21:30
ブーランジェリー・カフェ「オイッティ・マルシャン」 9:00～21:30(L.O.21:00)

【図書館】 TEL:0237-53-0227 FAX:0237-42-1295
【美術館】 TEL:0237-53-0229 FAX:0237-42-1296
【市民活動支援センター】 TEL:0237-53-0230 FAX:0237-42-1296